

平戸くんち

まら歩きMAP

10月25日

亀岡神社

奉納踊り 午前9時

御神幸 午前10時出発



御神幸順路
お上り
お下り

●龍踊り・獅子舞演舞行程

- 築地町龍踊り
- 1 亀岡神社 (9:00) → 2 新町 (9:55) → (森酒造前)
 - 3 職人町 (10:30) → 4 魚の棚町 (10:50) → (スカイシーホテル駐車場) (丸屋商店前)
 - 5 木引田町 (11:00) → 6 宮の町① (11:20) → (おかざき酒店前) (柿添病院前)
 - 7 宮の町② (11:30) → 8 浦の町 (11:40) → (北古賀商店前) (北川病院前)
 - 9 崎方町 (12:05) → 10 平戸市役所前 (12:30) (平戸港ターミナル)

- 宮の町獅子舞
- 1 亀岡神社 (9:20) → 2 新町 (9:48) → (平戸総合保険事務所前)
 - 3 魚の棚町 (10:04) → 4 木引田 (10:28) → (富喜そば前) (木田家具店前)
 - 5 築地町① (10:55) → 6 築地町② (11:13) → (読売新聞センター前) (三共物産前)
 - 7 宮の町① (11:21) → 8 浦の町 (11:53) → (三池鮮魚店前) (北川病院前)
 - 9 崎方町 (12:35) → 10 宮の町② (13:02) (東船具店前) (立石陶器店前)

※これ以外でも演舞披露する行程です。
※この行程は予定で、時間・場所の変更や天候によって中止になる場合があります。



なきなた (天道流平戸なきなた会)



獅子舞 (宮の町獅子舞保存会)

▶8月18日〜20日の3日間、平戸神楽後継者育成講習会(平戸神楽振興会主催) 末永次治会長を開催。平戸神楽の伝統を、次世代へ継承するための取り組みが行われています。



▼平戸神楽は、吉岐を除く旧平戸藩領内の各神社の祭礼で舞われており、3本の剣を抜き放って舞う「二剣の舞」は圧巻である。



現在の平戸神楽(国の重要無形民俗文化財)は、松浦家29代鎮信(天祥)の時代に、吉岐出身の神職者が、全国各地の一の宮を巡拝して調査研究を重ね、24番におよぶ平戸神楽を完成させたといわれています。最も番数が多い大大神楽は、秋季例大祭で奉納され、終了まで7〜8時間におよびます。

平戸神楽を代表する演目の「二剣」は、真剣3本を使うことから別名「三本舞」とも呼ばれ、舞手の技術力・体力・集中力が求められる最も難しい演目であり、「二剣」の出来で神楽全体の完成度が決まるともいわれています。

平戸大大神楽奉納
10月26日 午前9時
亀岡神社